

九州大学生協 たまごからひよこへ

第014号
(通算489号)



[新学期]

取り組み概要

日時：4月2日 15:00~18:00
場所：オンライン (Zoom)
参加者数や組合員の反応：13名の新入生が参加。SNSでも「楽しかった」との声が多く寄せられた。

背景や概要：新入生が入学前に知りたい大学や大学生活についての情報を紹介するだけでなく、班内で交流する時間を多めに取ることで、新入生の友達づくりのきっかけとなっていた。

楽しく大学生活を知れる工夫がたくさん！

POINT.1

クイズ動画で分かりやすく九大について知れる！



そしき部が作成した動画を通して、**九大の施設や生協店舗について紹介するとともに、動画で出てきた建物それぞれの4択クイズに班員同士で協力して答えを考えていきました。**各班それぞれに「ヘルパー（そしき部以外の助っ人）」として、在校生が1名ずつ参加していましたが、在校生ですら答えが分からないほど難易度が高く、どの班もクイズに熱中していました。

また、ヘルパーを中心に**参加者同士で話し合う環境づくり**ができており、最初は緊張していた参加者も和むことができていました。

POINT.2

ヘルパーによるサークル紹介も！

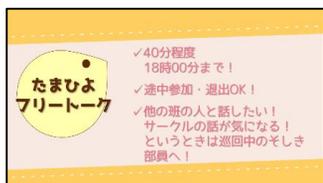
ヘルパーとして参加してくれている在校生の大半はそしき部に所属していない方。そのため、ヘルパーとしてこの企画のお手伝いをしてもらう代わりに、それぞれの所属しているサークルを紹介する時間が設けられていました。サークル情報について知りたい新入生は多いため、**実際に活動している先輩の生の体験談を聞くことができ、有意義な時間となりました。**

また、ヘルパーの中には**去年この企画に参加してくれていた人も**。この関係性もとても素敵ですね！



POINT.3

最後まで参加者の聞きたいことに寄り添う！



この企画の最後にはフリートークの時間が設けられていました。この時間は途中参加・退出が可能で、**参加者が気軽に参加できるように工夫されていました。**また、そしき部の部員が各ブレイクアウトルームを巡回することで、紹介には載せられなかったサークルを紹介できたり、同じ班以外の人とおしゃべりしてみたい参加者に対してアプローチしたりと、**最後まで参加者に寄り添った多くの情報を伝える姿勢が素敵でした。**

また、ブレイクアウトルームを使って少人数の班に分かれることで、どの班も楽しく活発に交流することができていました。